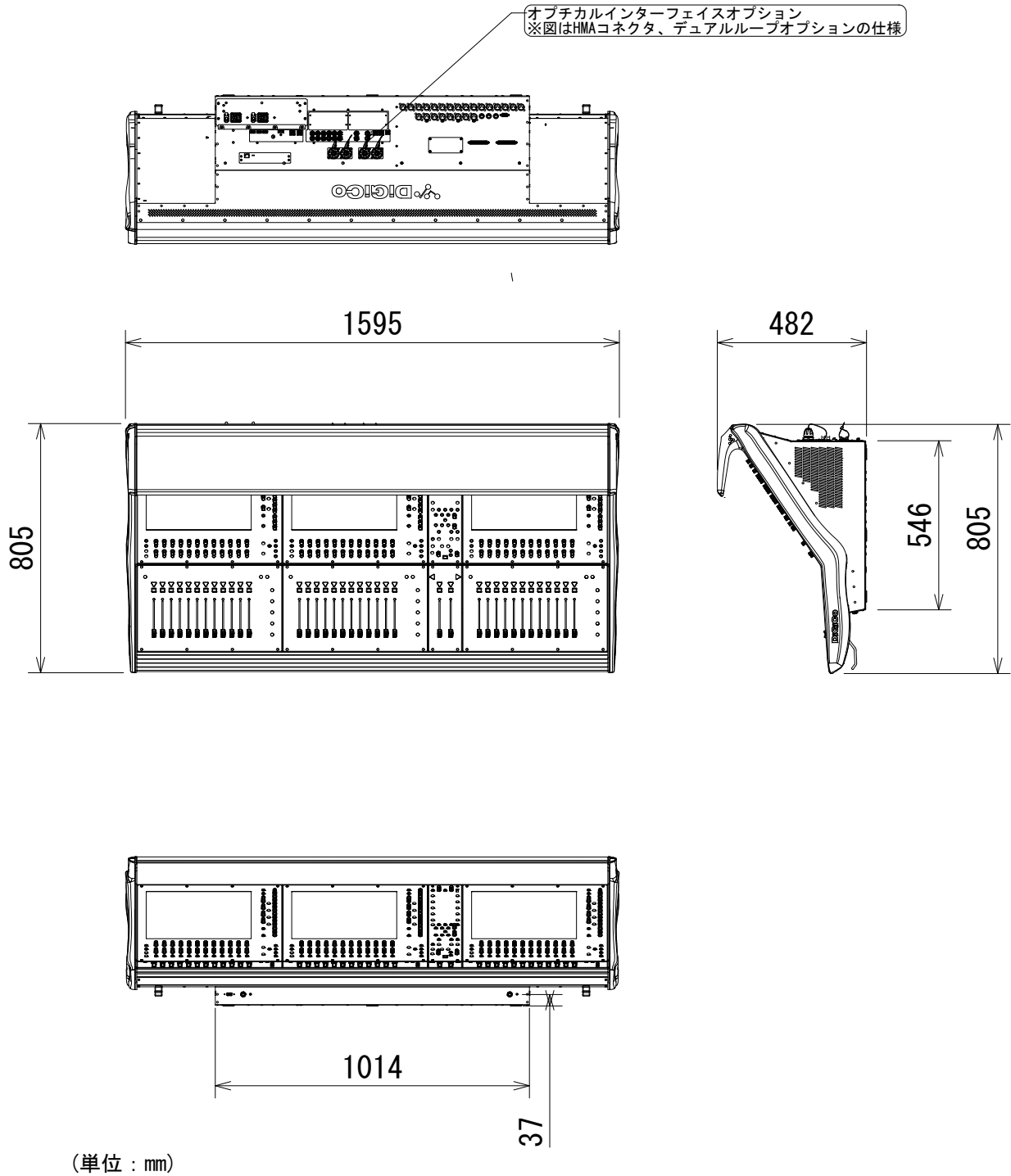


一般仕様

形式	デジタルミキシングコンソール（デジタル音響調整卓）
寸法 (W×H×D)	1595×482×805mm
質量	約70kg



仕様および外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

NOTE			TITLE DiGiCo QUANTUM 338			
PAPER SIZE A4			※Quantum338-WS-××はサーフェイス単品の型名、 ××は光学オプションの種類OP, NC, ST			
SCALE 1/20			外観図			
DATE 2023.3 (改訂2)		DESIGN	DRAWN Kojima Shohei	CHECK	DRAWING NO.	

仕様

入出力性能	フェーダー数	100mmフェーダー×38
	入力チャンネル（処理能力）	合計128ch（ステレオ、マルチ入力に切替可、Talk Back含む合計。）
	バス（処理能力）	64AUX/GROUP+マスター（LR, LCR, LCRS, 5.1の何れか）
	ソロバス	1/2/1+2の2系統、及びTrue Solo機能（任意のポイントによる検聴機能）
	マトリックス（処理能力）	最大 24×24
	コントロールグループ	選択式（VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ）×24
	イコライザー	32バンドGEQ（±12dB）×24
	内蔵エフェクター	ステレオエフェクター×24 + SpiceRack×8スロット
	ローカルI/O（背面コネクタ数）	マイク/ライン入力：8（32bit ADコンバーター搭載）
		ライン出力：8（32bit DAコンバーター搭載）
		AES/EBU入出力：4（8ch）
	MADIインターフェース	75ΩBNCコネクタ×12（48kHz時6 I/O, 96kHz時3 I/O）
	オブチカルインターフェイス	1ループ（コネクタ×2）、コネクタはHMA, Optical Con. STから選択、2（デュアル）ループ仕様、及びシングルモード仕様はオプション。 SD-Rack最大接続数：1ループ仕様14台、2ループ仕様28台 （MADIポート、DMIカード別）
	USBオーディオ（UB-MADI）	USB-Bタイプ×1、48ch/48kHz動作（本体のレートに関わらず）
	USB2.0ポート	背面×3、前面×2（1系統は5Vバスパワー専用※スマートフォン程度迄）
	MIDIインターフェース	In/Out/Thru
	GPI	16系統（D-Sub37）
	GPO	16系統（D-Sub37）
	外部ディスプレイポート	DisplayPort ※規格名称 ×1
	外部同期	ワードクロック、MADI、AES3、OPTOCORE
	ヘッドホン出力	標準STフォーンジャック、及びSTミニフォーンジャックの並列組み合わせ出力×2（非独立）
音響特性	サンプリングレート	96kHzまたは、48kHz
	レイテンシー	1ms（サンプリングレート96kHz時の代表値、SD-Rack入/出力とLRバス経由の値。）
	内部プロセッシング	最大40bitフローティングポイント演算
	周波数特性	20Hz～20kHz（±0.15dB）
	THD+N	0.002%以下（定格ゲイン、0dB入力@1kHz）
	クロストーク	120dB以上（40Hz～15kHz）
	残留ノイズ	-100dBu以下（代表値：20Hz～20kHz）
	マイク等価入力ノイズ	-128dB以上
	最大出力レベル	+22dBu
	最大入力レベル	+22dBu
入力チャンネル/ AUX/グループ/ マトリックス	アナログゲイン（入力チャンネルのみ）	-20dB～+60dB
	デジタルトリム	-40dB～+40dB
	ディレイ	最大1.3秒
	ローパス/ハイパスフィルター	20Hz～20kHz、24dB/oct
	インサート	2系統（EQ/ダイナミックスのプリ/ポスト）
	イコライザー	パラメトリック/ダイナミック ハイ/ローバンドシェルピング/レベル切替え可能。 ダイナミックEQは最大286chへアサイン可能。
	ダイナミックス	上段 コンプレッサー（マルチバンド機能は最大286ch）又はディエッサ 下段 ゲート、ダッカー、コンプレッサー（*何れか1種類）
		Musterd Processing ×36
	仮想真空管回路	DiGiTubeは最大222ch使用可能。
電源	電源（PSU）	内部電源×2（AC100V、50/60Hz）1台は予備PSU
	消費電力	ピーク時345W 起動時315W
寸法（W×H×D）	1595×482×805mm	
質量	約70kg	

仕様および外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

NOTE			TITLE DiGiCo QUANTUM 338 ※Quantum338-WS-××はサーフェイス単品の型名、 ××は光学オプションの種類OP, NC, ST 仕様			
PAPER SIZE	SCALE	DATE	DESIGN	DRAWN	CHECK	DRAWING NO.
A4		2023.3 （改訂2）		Kojima Shohei		

Hibino-Intersound Corporation

ヒビノインターサウンド株式会社